



名古屋YWCA

キリスト教基盤に立ち、共に生きる平和な社会を実現する

2025年度活動目標

繋がりあう力を培い、
新たな活動を共に創りだす2025
12・1
684号

クリスマスマッセージ

「地には平和」 聖書 ルカによる福音書2章14節

日本基督教団桜山教会 牧師 田中文宏



今年も救い主イエス・キリストの降誕を祝うクリスマスを迎える。しかし、世界には戦禍が絶えず、地球規模の温暖化とともに気候変動による災害が多発しています。戦禍や災害により住まいを失い、飢えと寒さに苦しむ多くの人々のニュースに接するたびに心が痛みます。クリスマスにあたり、小さな命が尊ばれる平和な世界が一日も早く実現することを心から祈ります。

私は視覚障がい者として、牧師になって45年になります。神学校を卒業して最初に赴任したのは高知県の須崎教会でした。教会に視覚障がい者の女性がいたので、毎週点字の週報をつくりて訪問しました。これが契機になり、5年後に視覚障がい者のキリスト者の団体として高知県シロアム会が発足しました。

私が牧師として奉仕を始めたのは、1981年の国際障がい者年でした。社会における障がい者の完全参加と平等が掲げられ、障がい者が社会の

中心で活躍するメインストリーミングの運動※が展開されました。この50年を顧みて、障がい者に対する人権意識は社会の各方面において随分改善されました。差別意識や偏見は根強く残されています。生きづらさを抱えた障がい者の人権が保障され、幸せに生きることのできる社会は、すべての人にとっても生きやすい社会と言えるのではないでしょうか。

今から40年前のクリスマス、四国の天狗高原の麓の町の障がい者施設を訪ねました。ここに入所していた教会の信徒を見舞うためです。彼女は安全のためネットで身体を拘束され、個室に入れられていました。「きよしこの夜」を歌い、救い主イエスの誕生をお祝いしました。その時、彼女は救い主が生まれた時、ベツレヘムの幼い子どもたちが、ヘロデ王によって虐殺されたことを何度も訴えました。救い主は、この幼い子どもたちをも救うために生まれたのです。クリスマスの夜、天使の大軍が賛美しました。

「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」(ルカ2:14)。今も世界を支配している闇の現実を前にして、クリスマスの平和を心から祈ります。

※障がいのある人が主流である健常者と同じ社会で共に生活、教育を受けることを目指す運動

今月の聖句

「わたしの恵みはあなたに十分である。
力は弱さの中でこそ
十分に發揮されるのだ」
(コリントの信徒への手紙II 12章9節)

私たちの活動は、みなさまの寄付で支えられています

寄付キャンペーン

12月 クリスマス

詳細はロビーの掲示板、ホームページをご覧ください



10月17日（金）、18日（土）（来場54名）
主催：運営委員会

運営委員会 ウクライナ難民の子どもたち in ポーランド 小さき画家たちの展覧会



ウクライナからポーランドに避難した子どもたちが、クララ市にある「サンスター日本語学校」のアートセラピーを受けて描いた絵画48点を展示しました。

戦争渦中の子どもたちの絵、暗いものが多いのではと心配でした。ところが色鮮やかな花や虹、日常の光景の絵に安堵しました。しかし、それぞれの絵の細部に気を配り、添え書きを読むと、私の思いは一変しました。特に平和の象徴であるコウノトリに向かってミサイルのようなものが飛んでいる絵には心痛む思いがしました。建物の外では空襲音や爆撃音が聞こえるでしょう。家族や友人と離れて暮らす不安もあるでしょう。どんな恐怖にさらされているのか想像がつかないくらいです。

そんな過酷な生活の中で、子どもたちは将来の夢、美しい祖国への思いを忘れていません。希望に満ちたメッセージも残していました。

小さき画家たちから平和の尊さを改めて学び、私たちは子どもたちに何を残してあげられるのか、その行動と責任が問われていると考えさせられました。

（運営委員 後藤尚子）



ほんのひと部屋 ちっちゃく バザー

2回目の「ちっちゃくバザー」は開始前からたくさんのお客さんが訪れ、とても賑わいました。

リサイクル衣料、雑貨市で掘り出し物を見つけて、みなさん大荷物で帰られました。おいしいね部のキッシュ、ケーキサレ、スープもあつという間に完売。特にキッシュは今回も人気でした。

会場が少し静かになったところで、リサイクル衣料ファッショインタビューを行いました。ファッションショーで歩くのもいいですが、この方法は着こなしのポイントなどを聞くことができ好評でした。このあと、グループ「歌の会ラルゴ」のメンバーが、居合わせたメンバーとともに「椰子の実」を合唱するサプライズもありました。

おいしいコーヒーを提供するコーヒースタンド、アップサイクル素材を使ったワークショップなど、いろいろと楽しんでもらえたバザーでした。寄付品でご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

※収益は約100,000円でした。
（職員 下方夕子）



バザー商品の後ろで合唱を披露

10月18日（土）（参加84名）

主催：広報ファンドレイジング委員会



リサイクル衣料ファッショインタビュー



おいしいね部のキッシュ、ケーキサレ、スープ売り場に行列ができました

2026年2月14日（土）名古屋YWCA創立の日

名古屋YWCAの誕生日を祝う「楽しい会員デー」を企画中です

報告会 10月にボランティア事業部が報告会を行いました

沖縄スタディツアーオンライン報告会 10月11日（土）

8月に実施した沖縄スタディツアーの参加者が、報告書を作成し、オンラインで報告会を行いました。

今回は参加者がCanva（オンラインビジュアルツール）で報告書データをそれぞれに編集し、フルカラーの報告書を作成しました。

報告会では担当箇所について、ツアー後に調べて学んだことも加え、各自が感じたことを交えつつ報告しました。参加15名、報告者5名



沖縄スタディツアーフ訪問地



沖崎あいみさん

CSW 69 報告会 10月18日（土）

3月にニューヨークで行われた、第69回女性の地位委員会（CSW69）に日本YWCAから他4名と共に参加し、パラレルイベント「脅威のもとで暮らす在日米軍基地問題を共に考える」を行った沖崎あいみさん（金城学院大学大学院生）が報告しました。

会場、オンラインから感想や質問があり、今後もジェンダー平等の実現のため、声なき声をないものとせずに活動していくことを確認する時間となりました。

※ CSW 報告詳細は機関紙6、7月号に掲載

参加17名

（会場4名、オンライン3名、アーカイブ10名）

防災訓練 AED講習

9月4日（木） 参加約80名

今年度は、日本赤十字社愛知県支部から2名の講師を迎えて、AED（自動体外式除細動器）講習を実施しました。

日本語学校の学生全員、テナントの代表者、名古屋YWCAスタッフが参加。講師から「心臓マッサージ」と「AED操作」の説明があり、実演を見てから、二人一組で体験しました。

「胸骨圧迫は思っていた以上に強い力と体力が必要で驚いた」、「見るとやるのでは全然違う」との声が多く上がり、緊急時対応の大変さを実感する機会となりました。

実習後の質疑応答では、「子どもにはどうしたらいいの」など具体的な質問や意見が多く寄せられ、活発な学びの場となりました。

また、会館に設置されているAEDの場所（2



二人一組で実習しました



講師の実演

階トイレ前の倉庫）を確認し、いざという時に速やかに使えるよう意識を高めました。日本語学校の学生には、「やさしい日本語」を用いた分かりやすい説明がされ、多様な立場の人々が共に命を守る備えを学ぶ、有意義な時間となりました。（会館管理委員会 西田文乃）



名古屋YWCAのキャラクター「きふっち」のLINEスタンプ販売中！

<http://line.me/S/sticker/1288156> または「Kifuchie」で検索してください。

第51回 2.11 平和集会

平和のつくりかた

想いとカタチをつなぐワークショップ



講師：奥本京子 博士（文学）

大阪女学院大学 国際・英語学部 教授
 大学院21世紀国際共生研究科 研究科長
 日本平和学会 第25期会長
 NARPI（東北アジア地域平和構築インスティテュート）
 運営委員

平和って、なんだろう？

ガルトゥングの平和理論をベースにアクティビティを通して想いをカタチにする方法を学びます。

「なんとなく気になる」そんな気持ちでOK。
 あなたの声が誰かの気づきにつながるかもしれません。

2026年2月11日(祝・水) 14:00～16:00

場所：名古屋YWCA 2階ビッグスペース

参加費：一般 1,500円、寄付つき 2,000円、
 35歳以下 500円 ※学生無料（学生証提示）

オンライン参加もできます。
 2月10日までにお申込みください。
 ※アーカイブ視聴はありません



Peatix

主催：平和集会実行委員会（担当 吉澤）

今年も
クッキー&ケーキ
販売します

詳細は別紙「おいしいね通信」をご覧ください

＼＼大人気／／

予約受付中
052-961-7707
通信販売 承ります

クッキー缶あります



<名古屋YWCAのクリスマスの日>
 12月13日(土)に販売します。
 予約、取り置きを承りますが、数に限りがありますので売り切れの際はご了承ください。
 (広報ファンドレイジング委員会/おいしいね部)

司法書士事務所 ひらら

司法書士 平良一器
司法書士 林口里枝

日進市赤池2-607 クロムビル2A TEL 052-680-8978
登記・相続・遺言・成年後見・借金整理

クリスマスをともに

12月13日(土) 13:30～15:00

名古屋YWCA 2階

〈礼拝〉「平和の光」

北川美奈子さん（金城学院中学校 宗教主事）

讃美歌 歌の会ラルゴ

〈お茶会〉 14:30～15:00

会費：300円



場所：名古屋YWCA 2階

礼拝のみオンライン参加できます

12月11日までにお申込みください

TEL 052-961-7707

yyy@nagoya-ywca.or.jp

12:00～13:20
クリスマスミニバザー

15:15～15:45
サイレントピースアクション



主催：キリスト教基盤部会（担当 吉澤）

クリスマス寄付のお願い



クリスマスを待ち望む季節を迎えました。皆さんには、クリスマス寄付のお願いをさせていただきます。

闇の中にさす光を探す女性たち、子どもたち、困難な生活を余儀なくされている方たちに寄り添い、歩まれる団体と、活動のためにクリスマス寄付は用いられます。私たちが直接出会うことは難しいかもしれない方々に思いを馳せ、クリスマスを迎えることを願っています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

(運営委員長 松村真理子)

恵沢法律事務所

離婚、相続、遺言、交通事故、不動産
その他 法律問題全般

弁護士 内河 恵一

弁護士 雜賀 正浩

弁護士 近藤 雅樹

弁護士 原 富祐美



〒460-0002
 名古屋市中区丸の内1丁目
 4番29号 愛協ビル3階
 TEL 052-221-1150
 FAX 052-221-8635

教会に+おじゃましま～す⑤



の「人が痛いと言つてい
司祭であり牧師の後藤
香織さんは、神学校時代、
勉強が面白くて没頭し、
韓国人への差別発言の問
題が起きました。当事者

地下鉄御器所駅から南へ徒歩五分、「名古屋
聖マタイ教会」は、一九五〇年に設立。現在の
聖堂は一九六〇年にアッシジの聖フランシス大
聖堂を模して建てられ、中部教区の主教座聖堂
でもあります。聖公会は自らを、カトリック教
会とプロテスタントの中間にとして位置づけてい
ます。聖堂の奥にある祭
壇はキリストの身体を表
し、聖堂では祭壇に敬意
を表します。



青い瓦屋根の聖堂



東側外壁に子羊のタイル

今年の十月には、中部教区
宣教一五〇周年記念礼拝が行
われ、来年は名古屋聖マタイ
教会の七十五周年記念礼拝を
行う予定とのことです。

るのに、聖書を読んでいるだけで何もしようとしません
ね」という言葉に、机の上だけの勉強ではなく「もっと
人と出会いなければいけない」と気づいたそうです。そ
の後、大学の先輩、笹森田鶴さん（現在、北海道教区主
教）との出会いがあり、聖公会の牧師となりました。
また、後藤牧師は、刑務所などで受刑者に対して教え
を説き、心の安らぎを促して更生を支援する教諭師でも
あります。たいへんな役目を担つておられるることは、死
刑囚の最期に立ち会う時、「私は何を祈ることができる
のだろうかと考えている」との言葉からわかります。
毎週日曜日の聖餐式（礼拝）の他にも「英語聖餐式」
や「性的少数者とともに捧げる聖餐式」なども行い、様々
な人が訪れます。

日本聖公会中部教区 名古屋聖マタイ教会

名古屋市昭和区明月町 2-53-1



司祭 アンブロージア後藤香織牧師
礼拝堂 左の奥にあるのが主教座

医療法人財団 愛泉会

理事長 井手 宏

愛知国際病院 院長 太田信吉

診療科：外科・消化器科 内科 整形外科
皮膚科 胃腸科 リハビリテーション
循環器科 リウマチ科
肛門科 神経内科

老人保健施設 愛泉館 施設長 井手 宏

〒470-0111 愛知県日進市米野木南山 987-31

愛知国際病院 0561-73-7721

ホスピス 0561-73-3191

訪問看護ステーション えまい 0561-73-8154

老人保健施設 愛泉館 0561-74-1711

有料老人ホーム カナン 0561-74-8260

日進市東部地域包括支援センター 0561-74-1300

指定居宅介護支援事業所愛泉館 0561-74-1341

広報ファンドレイジング委員会

思い出インタビュー

現在の会員たちが知らない、
これまでの様々な活動についての
話を当時実際に体験した先輩会員に
聞き、残していくます。



NEW!
**55年間続いた
社交ダンスグループ「つくしの会」**

名古屋YWCA公式

www.youtube.com/@nagoyaywca

グループワークを体験できる
人間関係力アップ講座：批判に対処するコツ
12月20日（土）10:00～16:00
参加費：6,930円 場所：名古屋YWCA



グループワークの魅力

「女性の相談・支援事業」の根幹を成している、フェミニストカウンセリングでは、アプローチとしてカウンセリングの他にグループワークも重視している。グループワークでは現在、テーマを設けてワークショップ形式で行なう、「自己尊重トレーニング」「アサーティブネス（自己主張）トレーニング」「人間関係力アップ講座」と、テーマに基づき、同じ想いを抱える女性たちが集まり語りあうサポートグループ「ひまわり」「あじさい」を開催している。カウンセリングではカウンセラーがクライエントと一対一で対話し、クライエントの悩みを共に考え方解説に導いていくが、グループワークでは通常五～十名程度の参加者が集まり、限られた時間の中で、問題や悩みの元を探るワークを行なつたり、参加者と共に語りあつたりすることで、ヒントを得、自分自身に気づいていくプロセスをたどる。

それぞれの想いを共有したり、違いを発見したりしながら、「悩んでいるのは私だけじゃなかった」「こんな風に考えることもありますかも」など他者の関わりを通して、自分自身を見つめなおす時間となる。世代や環境の違う、さまざまな女性たちと出会い、分かち合うことで、自身の世界が豊かなものとなっていく。これらのことによつて獲得でき、対面で行なう醍醐味もある。

（増井さとみ）

語学・教育部

通訳クラスを紹介します

長年にわたり通訳クラスを開講し、現在はレベルに応じて4つのクラスを設けています。

上級（火曜 10:00～12:00）

中級（火曜 13:30～15:00）

中級（水曜 10:30～12:00）

初中級（木曜 10:30～12:00）

授業は現役通訳士など経験豊富な講師が複数名で1つのクラスを担当し、ニュース記事や音声教材を用いて「聞く・理解する・伝える」力を総合的に養います。実践的な訳出練習を通して、通訳現場で培われた講師たちのスキルを直接学べることが、大きな魅力のひとつです。

ある日の初中級クラスでは、受講生が順番に英文記事を音読し、音声教材を聞きながら逐次訳に取り組みました。聞き取れない部分はクラス全体で考え、講師がヒントを出しながらポイントを丁寧に解説。一人ひとりの理解度に合わせて文を区切りながら進めるため、安心して学ぶことができます。

通訳の学習を通して、リスニング力や語彙力はも



通訳中級クラス（新海美佳先生）

ちろん、英語を聞いて瞬時に内容を理解する力や、日本語で表現する力も鍛えられます。受講生からは「英語ニュースが聞き取れるようになった」「英語の音を聞いて内容をイメージできるようになった」などの声が寄せられています。

通訳クラスでは英語を「読む」だけでなく、「一瞬で理解して伝える力」を磨くことができます。

各クラス一人1回無料で見学できます（通訳上級クラスのみ有料）。ぜひ一度、実際の授業の雰囲気を体験してみてください。



受講生募集
パンフレット請求、お問い合わせは下記まで
052-961-7707 http://www.nagoyaywca.org

日本語学校

日本語学校奨学金にご協力いただき、ありがとうございます。
2025年度秋学期の奨学生が決まりましたので、ご紹介します。
(原文のまま)

J 4 ルパリ（バングラディッシュ）



今、私にとって一番大切なことは日本語の勉強です。この奨学金のおかげでこれからもっと真面目に勉強します。いただいたお金は日本語のテストや教材に使います。もっと上手になれるように一生懸命頑張ります。本当にありがとうございます。

J 2 バビタ（ネパール）



しょうがくきんをいただき、ほんとうにありがとうございました。このしえんをとてもかんしゃしています。いただいたお金は勉強のために大切に使います。これからもいっしょけんめい勉強して、ゆめにむかってもっとがんばります。

J 3 メヌカ（ネパール）



私はこのしょう学金をいただき、心からかんしゃしています。このお金は、日本語の学習や勉強に必要な本を買うために大切に使います。しょう来は大学院に入りたいです。日本語で自分の考えを上手に話せるようになりたいですから、これから勉強も毎日がんばって続けます。

J 2' ディクシャ（ネパール）



奨学金をいただき、ありがとうございます。このお金は次のクラスのために使います。私はこのきかいをいかして、もっといっしょけんめい勉強して、大学に入れるようにがんばりたいと思います。ゆめをかなえるために、どりょくをつづけます。ほんとうにかんしゃしています。

日本語教師養成講座



ファミリークラスボランティア
栗山志帆

「おはようございます」いつも学習者さんの元気な挨拶から始まります。

「〇〇〇へ行きました」「〇〇〇を食べました」と何気ない会話からスタート。会話が弾み気づけば時間に。毎回あっと言う間の1時間です。

私がファミリークラスを始めたのは、当時介護中でなかなか外に出ることができず、オンラインならと軽い気持ちで始めました。毎回キラキラした学習者さんたちに会う度、私の方が元気をもらっていることに気づきました。一生懸命に伝えようとするまっすぐな気持ちに応えたくて、「もっと良い方法があるのでは」「これ伝わっているかな」と度々自分の無力さを感じます。それでも続けていくうちに、沢山の学習者さんと出会い発見がありました。

女子というのが私たちの共通点。国籍や年齢が違っても女子ならではのあるある話や話題に一緒に笑うこ

外国にルーツを持つ子どもと家族の支援 グローバルスクール

とができます。笑うことで心が安らぎ、繋がります。そして信頼が生まれ、深い話をすることもありました。

学習者さんの多くは子育て中のママさん。話題は子育ての話も多いです。言語も環境も違う場所で初めて子育てをしているママさんたちを尊敬します。

私自身、日本各地で3人の子育てを経験しました。孤独や辛いこともあったのを覚えています。話を聞いてくれて、助けてくれた人のことを今でも忘れません。これは、今に繋がる経験となっています。この経験を生かし、今後も学習者さんに寄り添った楽しい時間を過ごせるよう頑張りたいです。

**女性弁護士による 女性のための
△ 無料 法律相談**

毎月第2木曜日 午後2時～5時
場所：名古屋YWCA
*1人1回限り／1時間

要予約 TEL 052-961-7707

*予約後、女性弁護士が担当できなくなった場合はご連絡します

